

# あつぎ郷土博物館NEWS 9月号

企画展 デビュー100年「和田 傳」再発見

残り  
わずか！

—今甦<sup>よみがえ</sup>る あつぎの明治・大正・昭和を生きた作家の真実—

## 和田傳の魅力を味わい尽くす



開催中の「和田傳」展は、もうご覧いただけましたか。展示会は9月18日（月・祝）までの開催ですが、展示を通して「名前しか知らなかった和田傳がどんな人かわかってよかった」というお声も多くいただいています。

さて、展示会のポスターに描かれた「ピンクの少年」「黄色の風景」「青い眼鏡の老人」、これらが何を描いたものかはお分りでしょうか。チラシ等ではお気づきになりにくいかもしれませんが、博物館入り口の横断幕では、これが大きくプリントされ、お顔も全面がじっくり鑑賞いただけます。

眼鏡の老人が晩年の和田氏であることは言わずもがなですが、ピンクの少年は青年期の和田氏、黄色い風景はそれぞれが見たであろう厚木の景色がイラストレーター・スリアキコさんの手で丁寧に描かれています。是非ともご覧いただきたいところです。

館内では、ホール展示で「山の奥へ」の頃から綿々と人々が使用してきた実際の農具を見、年表で和田氏と厚木をめぐる時間の流れを感じ、展示室では和田氏の生きざまと著作物を体感する。ポスターのもとになった写真を探していただくのも楽しいかもしれません。

会期も残り少なくなっています。是非この機会に和田傳の魅力を再発見していただきたく、ご来館をお持ちしています。

●会期：令和5年9月18日（月・祝）まで ●入館料：無料

\*9月10日（日）14時から **スペシャルギャラリートーク 参加自由!!**

## 文化財保護課(博物館) 9月の予定

| 日   | 曜日 | 行事内容  | 講師等                 | 時間              |
|---|----|---|---------------------|-----------------|
| 郷土の作家から探る厚木の姿「和田傳展」9月18日まで<br>9月10日(日)、18日(月)、 <b>ギャラリートーク</b> 14時から実施! |    |   |                     |                 |
| 2   | 土  | 「 <b>翳雲</b> 」上映会 保健福祉センター6階ホール                              | お問合せ<br>ください        | 14:00<br>～16:30 |
| 9   | 土  | <b>実習生による</b> ギャラリートーク「 <b>厚木</b> 」<br>学芸員の卵たちが深掘りする厚木の魅力!! | 博物館実習生              | 14:00<br>～15:00 |
| 10  | 日  | <b>スペシャルギャラリートーク</b> 「 <b>和田 傳</b> 」                        | 吉田隆一(厚木<br>文化財協会会員) | 14:00<br>～14:30 |
| 14  | 木  | <b>あつぎの古文書解読会</b> 参加自由                                      | 古文書解読会              | 13:00<br>～16:00 |
| 16  | 土  | ワークショップ <b>和綴本を作る</b> 参加自由                                  | 当館学芸員               | 14:00<br>～16:00 |
| 21  | 木  | <b>あつぎの古文書解読会</b> 参加自由                                      | 古文書解読会              | 13:00<br>～16:00 |
| 24  | 日  | 収蔵資料から <b>逸品紹介</b> 参加自由                                     | 当館学芸員               | 14:00<br>～14:30 |
| 25  | 月  | 休 館 日   |                     |                 |
| 28  | 木  | <b>あつぎの古文書学習会</b> 参加自由                                      | 古文書解読会              | 13:00<br>～16:00 |

ミニ  
展示

## 「100年前の大地震とあつぎ」 9/24まで

今年は、大正12年(1923)9月1日に起きた関東大震災から100年、節目の年です。関東大震災は、東京都内の被害が大きく取り上げられますが、相模湾北部を震源とする大きな揺れと、火災、津波、土砂崩れなどによって神奈川県各所にも甚大な被害が出ています。厚木市域内では、厚木町の被害が特に大きく、1008戸あった家屋の内、半数以上の549戸が倒壊、さらに251戸が火災により焼け落ちています。

厚木市域内の被害状況などを示す関連資料をミニ

展示「100年前の大地震とあつぎ」として展示しています。ぜひご覧ください。



- あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)  
休 館 日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29～1/3)
- 古民家岸邸 開館時間 午前10時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)  
休 館 日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25～1/3



(申込み・問合せ) あつぎ郷土博物館

〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515

Mail [8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp](mailto:8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp)

FAX 046-246-3005